

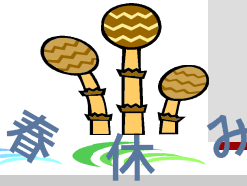
湧水

仙北市立神代中学校

学校報

NO. 30

平成31年3月20日発行



◆人生には「節」がある！！【修了式にあたり】

あっという間の一年でした。そして皆さんにとっては、中学校生活でたくさんのお話を吸収し、それぞれが大きく成長できた実り多い一年だったと思います。そんな年度を締めくくる大切な式「修了式」で、生徒の皆さんにお話しした内容の一部をご家庭にもご紹介し、今年度の学校報も「最終号」といたします。一年間ありがとうございました。

今日の修了式は、皆さん方、在校生はもちろん、私たち教職員にとっても、学校生活の大きな「節目」に当たる大切な式となります。人の成長を竹に例えれば、その節目は竹の節に当たります。皆さんも知っているように、竹は中が空です。しかし、風雨に対する強さは、同じ太さの木に比べて、数段強いと言われていています。なぜでしょうか。それは、茎が折れないように、「節」がしっかりと護っているからです。

したがって、今の皆さんにとって大切なことは、風雨にさらされてもびくともしない青竹のように、この節目を自分自身で固めることです。それでは、節目を固めるにはどんなことをすればよいのでしょうか。それは、この一年間の自分を振り返り、きちんと反省することから始まるでしょう。



さて、本日は修了式です。しかしながら「修了」といっても100点満点で修了できた人はいないはず。80点の人もいれば60点だった人もいます。そして、どうして自分に満点をつけられなかったのかを、それをしっかりと確認し来年度の課題にして欲しいと思います。勉強だけではなく、中学校生活の様々な場面、たとえば生徒会活動や部活動に於ける人間関係の面はどうだったでしょうか？そうです、項目を立てて「自己評価」をしてみましょう。また、家庭でのことも大事にして欲しいものです。一年の振り返りをきちんと行うことが大切なのです。そして、具体的であればあるほど来年度への目標として実現可能になることでしょう。

それでは、明日から春休みとなりますが、来年度へ向かって、いい準備ができますことと、事故に遭わない・起こさないことを願っています。

○ 無事故・健康で有意義な休みにしてください。



【春季休業 3月21日(木)～4月3日(水)】

◆感動の卒業式をありがとう！！

「あんな先輩になりたい・・・」という声がたくさん聞かれました。確かに、一人ひとりが個性的で、強く逞しく、そしてやさしさも兼ね備えたすてきな学年だったと思います。そして最後まで実にすがすがしく巣立っていきました。本当に立派な3年生でした。

そんな大好きな「高翔学年」を最高のかたちで送り出した皆さんの頑張りにも拍手をおくりたいと思います。準備段階から2年生がリードし、めざした「心通い合う最高の式」が完成したのです。作業に、言葉に、歌に、そして姿勢に在校生一人一人の心が感じられ、とても素晴らしい雰囲気醸し出されました。その中で、卒業生と過ごしたかけがえのない思い出がよぎり、皆さんは涙したのでしょうか。

その涙こそが意義深く価値ある涙だと思います。ありがとう在校生の皆さん！



先輩を送り出した今、受け継いだバトンをしっかりと握りしめ、新しい神中をつくり出してください。力を合わせ、より素晴らしい神中にしていきましょう！！

新しい神中をつくるのは
新しいあなたたちです！！
頑張れ在校生

